



Lend a Hand

会長／山本 賢
幹事／西山 斉
SAA／小林 繁男

三條北ロータリークラブ週報

手を貸そう

例会日
2003. 9. 16
累計 No 819
当年 No 12

国際ロータリー会長 ジョナサンB.マジアベ 第2560地区ガバナー 原 信一
ホームページ <http://www.rotary2560.net>

例会日／火曜日 12:30～13:30
例会場／三條ロイヤルホテル TEL34-8111 FAX34-8114
事務局／三條市西四日町3-15-34 ヒューマン・ハーバー内
TEL35-7160 FAX33-8972

メールアドレス north@sanjo-nrc.org ホームページ <http://www.sanjo-nrc.org>

行 事： 卓話「精神障害者地域生活支援センター設立に向けて」

(社) 青空福祉会設立委員会 代表 名古屋順次様

出 席： 本日の出席 57名中 42名

先々週の出席率 57名中 48名 84.21% (前年同期91.53%)

先週のメイクアップ： 9月11日 3RC幹事会 西山 斉さん

11日 燕RCへ 石川勝行さん、山口龍二さん

ゲ ス ト： (社) 青空福祉会設立委員会 代表 名古屋順次様

ビ ジ タ ー： 三條RCより 渋谷正一さん、小越憲泰さん

会 長 挨 拶： 山本 賢会長



最近ではある病院の外科手術チームの人たちが大きな手術にかかる前に『歎異抄』を読んだり、若い僧侶が免疫や遺伝子といった本を熱心に読んでいる話を耳にします。デカルト以来、科学は物の世界に関わるもの、魂が持つ意味は宗教に任せようと、棲み分けが行われてきました。それが今、再び融合し始めてきているようです。その理由は、色々な場面で、従来の医学や宗教では、説明できない問題に直面しているからだと思います。

作家五木寛之さんは、神戸の酒鬼薔薇という犯罪少年の書いた文章の中に『透明な存在である自分』という表現について、「現代の人間が抱えているいちばん重い病の状況を鋭く表しているような気がする。はじめてドストエフスキー的な犯罪というか、かたちを超越した精神的感覚で殺人が起きた、そういう時代が始まったのだと思いました。」と書いています。

又、免疫科学者の多田富雄さんは、『免疫の意味論』の中で、「免疫とは、たんに異物を排除するだけでなく、非自己を排除するために、まず自分とは何か、というアイデンティティ即ち独自性を確立する働きだ。」と語っています。「免疫が低下すれば、存在としての自己を規定する力が弱まってくる、自己が透明化して崩壊する不安に直面することになるのではないか。」とも語っています。

私たちの社会は今精神的な免疫不全症候群に陥っています。「透明な自分」というのは、まさにこの症状ではないでしょうか。

現在の少年犯罪の動機は、貧困とか病気とか、怨恨とか憎悪とかではありません。あるのは「透明な存在」である自分への苛立ちです。自己の存在が空虚になり、日々を生きていてもどうでもいいように感じられるのです。

「いのち」と「こころ」の問題が一体となって問われている今、ロータリー9月の目標「新世代のための月間」を考えるにあたって、数年前に起きた酒鬼薔薇事件を例に感じたことを話させて頂きました。

幹事報告： 西山幹事

・田上あじさいRCより IMにおける役割分担のお願い

・新潟県共同募金会三条支会より 委員会の開催について

日時 平成15年9月24日（水）午後1時30分開会

会場 三条市役所 第1会議室

・『友』インターネット速報より 2005-06年度RI会長ノミニーが決定

カール・ウィルヘルム・ステンハマー氏

スウェーデン・イエーテボリRC所属

・わかばの会会長滝口恵介（三条南RC）より 講演会のご案内（10名の参加依頼）

日時 平成15年9月24日（水）18：00～

会場 三条市中央公民館

・21日（日）IMに参加の方は時間厳守の上集合をお願いします

三条市役所12：15出発 植樹作業のできる服装でお願いします

ニコニコボックス：	16日現在累計 262,000円
-----------	------------------

今村泉君 過食と運動不足で糖尿病が進行し、2週間入院してまいりました。普通の生活がどういうものか良く教えていただきました。さて実行できるでしょうか？

樋口金占君 去る9月11日、北クラブゴルフコンペにわたしが会長賞を頂きました。米山さんとは同ネット年の上での。山本会長有難う御座いました。

中條耕二君 名古屋さん精神障害者のご奉仕ご苦労様です。心から感謝しております。

米山忠俊君 名古屋順次様歓迎します。

小林満君 都合により早退させていただきます。山口さんから「ニギリ」を頂きましたし……。

山崎勲君

堀川正幸君 BOXに協力ノ

ロータリー財団ボックス：

岡田健君 協りに感謝致します。

①交際費とは得意先や仕入れ先その他事業に関係のある者に対し、接待、供応、慰安、贈答等のため支出する費用。但し寄付金、広告宣伝費、福利厚生費等とされるものは除かれる。

②広告宣伝費とは、不特定多数の者に対する宣伝効果を意図とするために要する費用。

③寄付金とは、金銭・物品その他経済的利益の贈与や無償提供を言う。但し、交際費、広告宣伝費、福利厚生費等とされるものは除かれる。

この医療品無償提供は、どれに当たるのでしょうか。又、阪神タイガースが優勝しましたが、ビールかけ費用はどれに当たるのでしょうか。球団が負担しているとは思えません。多分ビール会社が負担しているのでしょうか。

3. ところで、10年位前に元国税庁の高名な現A大学教授（現行の法人税法基本通達の基礎を作った人）の講演会に行った時の話です。当時の話題で証券会社の飛ばしに関しての話でした。

後輩の若い担当官はとかく取引の値段等に注目する。自由経済社会においては、それは基本的に当事者に任せている。官庁が介入してはいけないこと。「今回まけてやる。次回取引のため」の行為を税務否認しては自由経済社会が成り立たない。もっとも契約書等で記載されていれば今回まけてやる取引ではなくなるとのこと。事業家がいかに商売繁盛させようかという損得の心の中にまで課税してはとんでもないこと。まさにやり過ぎと思われます。自由経済社会の否定になります。

4. 以上を鑑みると、集客のために目玉商品をタダで提供する奇抜なアイデア（この医療品無償提供）はドンキホーテの営業上の損得行為であり、不特定の一般消費者に対する商品の無償提供であって、交際費に該当せず、税法上は全額損金となります。又、阪神タイガースが優勝したときのビールについては、スポンサーは知られており、自社の宣伝として損得に基づいて提供していることが考えられ広告宣伝費として全額損金となるといわれています。しかし、テレビをみている限り日本酒「白鷹」は解りましたがビール名は小さくて見えませんでした。

9月30日例会：IM報告会

10月7日例会：職業奉仕月間 職業奉仕委員会

10月14日例会：ライラ報告会

10月21日例会：米山月間 卓話「僕の国と留学生活」米山奨学生ズバエル・アクタル君

10月28日例会：卓話 ネットワークみどり緑 代表 関根依智朗様

11月4日例会：地区大会報告会

11月11日例会：R財団月間

11月18日例会：卓話 青少年健全育成市民会議 阿部涼子様

11月25日例会：卓話予定